

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

山梨市牧丘町（うるおいをとりもどすまちづくり）再生計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

山梨県山梨市

3 地域再生計画の区域

山梨市の区域の一部（牧丘町）

4 地域再生計画の目標

山梨市牧丘町は、市北部に位置し、人口6,015人、世帯数2,074世帯（平成17年4月1日現在）、面積101.85平方キロメートルの豊かな自然環境に恵まれた美しい農山村地域で、山岳地帯を源とした笛吹川、琴川、鼓川が流れている。本地域ではこれらの河川に沿って集落が点在しており、これらの河川は農業用水等の重要な生活資源であるとともに、「鼓川灯籠祭り」等の伝統行事を行うなど地域住民の交流の場としての役割や子供達の体験学習の場としての役割を果たしてきた。

しかし、近年、これらの河川では水環境の悪化が進み、清流は失われつつある現状にあり、農業用水としての活用範囲が減少する、水生生物が減少したことにより子供達の学習の場や遊び場としての役割が十分に果たせなくなる等の問題が生じてきた。水環境の悪化のほとんどが、生活様式の変化に伴う生活排水の増加に起因するものと推測され、生活排水の適正な処理が緊急の課題となっている。

このような状況のなかで、生活排水を適正に処理し、水環境の改善を目指し、住宅密集地を中心に平成元年度から公共下水道事業を、平成13年度から浄化槽の市町村設置型事業を展開し、平成15年度末汚水処理人口普及率は38%にまで達したものの依然低迷している状況である。

このため、汚水処理施設の整備を一層促進するとともに、住民参加の河川美化清掃活動を推進し、本来の澄んだ河川を取り戻すことにより、失われつつあった水生生物を川に取り戻し、子供たちの学習の場や遊び場、地域住民の交流の場としての活用範囲の拡大を図る。また、平行して地域内の水路や散策道の整備を行い身近に清流が流れるうるおいのある環境づくりを目指す。

さらには、再生した水生生物を活かし、オーチャードヴィレッジや琴川ダム周辺を整備したり、ホテル観賞会等の観光イベントを開催するなどして観光客が気軽に自然を学び親しめる場をハード面、ソフト面の両方から推進する。これにより、「巨峰の丘マラソン大会」、「鼓川灯籠祭り」等の既存のイベントや地域の基幹産業である日本一の巨峰の里としてブランド化された巨峰による観光果樹園等の観光農業との相乗効果を狙い、観光産業を強化することで雇用機会を増やし若年層の定住を図る。

（目標）汚水処理施設の整備の促進（汚水処理人口普及率38%から55%に向上）

5 目標を達成するために行う事業

5 - 1 全体の概要

平成22年3月末までに、公共下水道の認可済区域内140haの整備を完了し、下水道エリア外の地域の浄化槽整備を促進することで、汚水処理人口普及率を38%から55%に引き上げる。

5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

汚水処理施設整備交付金を適用して行う事業

[事業主体]

いずれも山梨市

[施設の種類]

公共下水道、浄化槽

[事業区域]

- ・公共下水道 山梨市牧丘町室伏、倉科、千野々宮地区
- ・浄化槽 山梨市牧丘町下水道エリア以外の全地域

[事業期間]

- ・公共下水道 平成17年度から平成21年度まで
- ・浄化槽 平成17年度から平成21年度まで

[整備量]

- ・公共下水道 75 ~ 150 12,050m
- ・浄化槽(市町村設置型) 100基
 - 17年度 20基(5人槽5基・7人槽11基・10人槽4基)
 - 18年度 20基(5人槽2基・7人槽13基・10人槽5基)
 - 19年度 20基(5人槽2基・7人槽13基・10人槽5基)
 - 20年度 20基(5人槽2基・7人槽13基・10人槽5基)
 - 21年度 20基(5人槽2基・7人槽13基・10人槽5基)

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

公共下水道 山梨市牧丘町室伏、倉科、千野々宮地区で900人

浄化槽 山梨市牧丘町下水道エリア以外の全地域で460人

[事業費]

- 公共下水道 1,220,000千円
 - (うち、単独 340,000千円)
 - (うち、国費 440,000千円)
- 浄化槽(市町村設置型) 139,366千円
 - (うち、単独 24,700千円)
 - (うち、国費 38,222千円)
- 合計 1,359,366千円
 - (うち、単独 364,700千円)
 - (うち、国費 478,222千円)

5 - 3 その他の事業

啓蒙と水環境美化のために、春季と秋季に行政（区）が主体となり住民参加型の河川美化清掃活動を行う。また、身近に清流が流れるうるおいのある環境づくりを行うために、地域内の水路や散策道の整備を行う。さらに、観光産業強化のために、日本一の巨峰の里としてブランド化された巨峰による観光農業を推進するとともに、ホテル観賞会や鼓川灯籠祭り等のイベントを開催し、また、オーチャ - ドヴィレッジや琴川ダム周辺の整備を行う。

6 計画期間

平成17年度から平成21年度まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後に、4に示す数値目標に照らし状況を調査、評価し、公表する。また必要に応じて事業の内容の見直しを図ると共に、施設の整備状況等について評価・検討を行う。

また、整備された污水处理施設については、水質検査、維持管理等を適切に行い、必要に応じて適切な措置をとる。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当無し